# 町民懇談会の結果をお知らせします

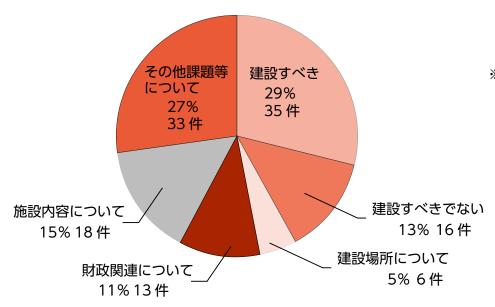
【お問い合わせ先】 まちづくり政策課 まちづくり政策係(高田庁舎) ☎55・1171

# テーマ

# 「複合文化施設、役場庁舎のあり方は?」

5月27日から6月2日にかけて、町内10カ所16会場で開催した町民懇談会には、合計224名の町民に参加していただきました。建設の是非についてだけでなく、各モデルケースに対する意見、課題提起などさまざまなご意見をいただきました。

町民懇談会で寄せられた意見の概要についてお知らせします。



※このグラフは、町民懇談会で発言のあった意見および後日提出シートの意見を項目別に整理したものです。すべての意見や参加者の総意としてまとめたものでご留意ください。

それぞれの項目別に分類した意見のなかで、代表的なものを紹介します。

# 建設すべき

- ①合併するときに複合文化施設はつくるという話だった。そして、役場高田庁舎は危険なことは確かであるので、どちらも建設する方向で進めてほしい。
- ②合併して何年もたつが、「美里町の庁舎」がないのは寂しい。
- ③現有施設を有効に利用して考えてほしい。モデルケースの3で、複合文化施設の中に行政のスペースを設けてはどうか?
- ④町を発展させるきっかけになる施設になればよい。既存の場所にとらわれず、新しい商店街をつくるという発想があってもよいのではないか。
- ⑤分庁舎方式の非効率さもあるし、災害時の危機管理を考えた際に総合庁舎として一つになって いた方がいいのではないかと思う。
- ⑥30から50年ぐらい先までを考えると、総合庁舎が必要なのではないか。
- (7)合併特例債が活用できるのであれば、今建てた方がよい。

#### 建設すべきでない

- ①合併して8年が経過しており、本郷や新鶴という旧町村の地域にこだわっているのはいかがな ものか。旧地域にとらわれなければ、新庁舎の建設は必要ないのではないか?
- ②新たな庁舎を建設しないのが約束だったのではないか。今あるものを最大限に利用すべき。
- ③本郷・新鶴の庁舎がだめになるまでお金を貯めて、そこで大きいのを作るのはどうだろうか?
- ④国では道州制などの議論も進めており、先を見据えた考え方が必要ではないか?

#### 建設場所について

- 二本柳運動場に建てる考えもあるのではないか。
- ②高田中央地区非農用地に建設した場合、学校から離れてしまい、小・中学生や高校生の図書館利用が難しくなってしまうのではないか?

# 財政関連について

- ①施設の更新費用や維持改修費用は全国的に大きな問題になっており、建築物を減らしていかないと お金が足りなくなる。優先順位をつけないといけない。
- ②庁舎の借金を返済できるのか、分かりやすく町民に示してほしい。

#### 施設内容について

- ①複合文化施設の中に役場の窓口を併設することにより、公民館機能、図書館機能を併せ持つ総合コミュニティセンターとなる。
- ②人口減少を踏まえた適正な施設規模にすべき。
- ③公民館の利用状況などしっかり現状調査を行い、最低限の大きさで建設し、利用頻度が高く、効率 のよい施設とすべき。
- ④商業施設と一体化したものなどもいいのではないか。
- ⑤町民の意見をよく聴きながら、コンパクトで内外にアピールできるような、日本一エコロジカル (環境に配慮した)でエコノミカル(経済的な)庁舎を望む。

### その他課題等について

- ①本郷・新鶴地域の行政サービスの不平等感が発生しないような措置が必要。
- ②現状の公共施設のストックマネジメントはどうなっているのか?部分的な検討ではなく、マスター プランを示して全体的な議論が必要ではないか。
- ③防災拠点としての機能も意識して考えた方がよい。
- ④分庁舎があった方が災害時のリスク分散になるのではないか。
- ⑤会津はひとつとしての広域行政も視野に入れた検討が必要ではないか。
- ⑥それぞれの地域の均衡ある発展が必要であり、それぞれの歴史や文化等の尊重は必要だが、各地域 の引き合いは不必要。
- ⑦地区公民館が今後どのようになるのか、あり方を検討しなければならない。



町民の皆さんからいただいた多数の貴重な意見を参考にさせていただき、更なる検討を進めて参ります。